みどりの地球をみどりのままで、子どもたちへ

グリーンたいむ

vol.305 10月号
2026年10月19日発行

発行：グリーンコープ生活協同組合くまもと
https://greencoop-kumamoto.jp/

冬のおくりもの

商品おすすめ委員会おすすめの商品をご紹介♪
「冬のおくりもの」のカタログが届いたら、ぜひチェックしてください♥

GCweb取扱期間：10月19日(月)～11月29日(日)
注文書回収期間：10月26日(月)～11月６日(金)
店舗申込受付期間：10月25日(日)～11月30日(月)

ロースハム・ボンレスハム

産直豚を使用したロースハムとボンレスハムの詰め合わせ。余計な添加物を極力使わない、グリーンコープこだわりのハムです。

これまで冷蔵で賞味期限が短めでしたが、今回から冷凍でのお届けに。賞味期限が長くなり、贈りやすく、贈られやすくなりました。

ロースハムステーキ・ウインナーや、こだわりのロースハム・ベーコンなど、豊富なラインナップも、ぜひご利用ください。

台湾カステラ（紅茶）

手みやげ企画

ふわふわ、しっとりとしたロあたりが魅力の台湾カステラ。紅茶の風味がふんわりと広がり、やさしい甘さを楽しめます。500Wの電子レンジで160秒加熱するだけで、まるで焼きたてのようなふわふわ感に。

冷蔵庫で約５時間自然解凍すれば、レンジ加熱とはひと味違う、ふわふわ食感を長く楽しめます。

ティータイムのおやつにもおすすめです。

クリスマスケーキ

商品おすすめ委員会おすすめの商品をご紹介します♪
「クリスマスケーキ」のチラシが届いたら、ぜひチェックしてください♥

5％OFFで注文できる期間：10月５日(月)～10月30日(金)
3％OFFで注文できる期間：11月２日(月)～11月20日(金)
店舗申込受付期間：10月４日(日)～11月30日(月)

クリスマスフリル 苺ショート

今年新登場の、素材にこだわったグルテンフリーのクリスマスケーキです。ミルキーなスフレチーズケーキに、玄米粉のスポンジ、甘酸っぱい苺ソースと純生クリームを重ね、仕上げに真っ赤な苺をのせました。

ひとつずつケースに入ったカップケーキのようなかわいらしい形で、少人数のご家族にもぴったり。クリスマスのひとときに、やさしいおいしさをお楽しみください。

いちごのクリスマスケーキ

定番人気のいちごのクリスマスケーキ。ふんわりプレーンスポンジに、いちごクリームといちごソースをサンドし、いちごの甘酸っぱさを楽しめます。表面のクリームは昨年から生クリームにバージョンアップ！ピンク色のクリームを華やかに絞り、カットいちごをトッピングした、見た目もかわいいケーキです。

７月28日に発生した令和８年熊本地震から、やがて３ヶ月です。グリーンコープでは、発災直後から、支援活動を継続しています。断水の影響により被災地の施設では調理設備が使用できず、利用者への食事提供が困難な状態が続いていたため、グリーンコープの食材を利用した炊き出しを実施し、栄養バランスに配慮した温かい食事を提供しました。

発災直後から現地の避難所の把握を進めると共に、避難所ごとの状況やニーズを丁寧に聞き取り、必要とされる避難所へ冷蔵・冷凍ストッカーを順次設置しました。また、グリーンコープのスタッフが毎日避難所を訪問し、在庫状況を確認しながら冷蔵や冷凍食品を補充しています。

グリーンコープの取引先企業から被災地へ熱中症対策として、冷感グッズや避難所で少しでも快適に休息・睡眠がとれるマットレスをご支援いただき、断水や厳しい暑さが続く被災地へ、順次お届けしました。

冷蔵・冷凍ストッカー設置場所

- 氷川町立竜北西部小学校
- 氷川町立竜北東小学校
- 八代市立八代小学校
- 氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校
- 八代コミュニティセンター
- 日奈久コミュニティセンター
- 氷川町公民館

氷川町立竜北西部小学校に設置された、ストッカー

令和８年熊本地震災害支援活動へのご協力ありがとうございます

令和８年熊本地震支援金総額

2026年８月22日（土）時点

41,981,500円

他団体とも協力しながら

８月13日（木）「能登の支援チーム」「とら太の会」との炊き出し支援。約150人分を用意しました。

８月26日（水）「社会福祉法人グリーンコープくまもと」による炊き出し支援。（福祉センター松橋にて）

グリーンコープは令和６年能登半島地震の発災直後から、地域の復旧・復興に向けたさまざまな支援活動を継続してきました。こうした災害支援活動を通じてグリーンコープと出会った方が「能登で被災した際、多くの方々に支えてもらった。今度は自分たちが…」との思いから被災地に来られ、炊き出しをしてくださいました。八代の「認定ＮＰＯ法人とら太の会」との協力により、炊き出しを行うこともできました。

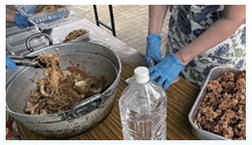
また、「社会福祉法人グリーンコープくまもと」による炊き出しなど多くのところから支援が行われています。

被災世帯の生活再建に向け、片付け・搬出支援を継続

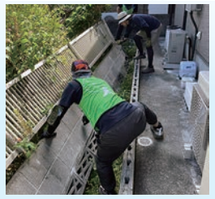
被災地では少しずつ復旧に向けた動きが進んでいますが、損壊した住宅や建物、道路や敷地の亀裂など、地震の爪痕は今も各地に残っています。

また、地震によって壊れた家財や瓦、災害ごみなどの片付けが進んでおらず、暮らしの再建に向けた大きな課題となっています。特に高齢者世帯など、自力での片付けや搬出が難しい世帯では、日常の暮らしを取り戻すために継続的な支援が必要です。９月１日時点で、片付けや家財・災害ごみの搬出などに関する支援依頼が、グリーンコープに60件以上寄せられました。地震から１ヶ月が経過しても、多くの方が生活再建の途上にあり、支援を必要とする状況が続いています。

グリーンコープでは、こうした１件１件の依頼に応えるため、毎日現地に入り、被災された方々の状況や困りごとを確認しながら、家財や災害ごみの片付け・搬出などの支援を続けています。１日も早く日常の暮らしを取り戻していただけるよう、今後も被災された方々に寄り添いながら、継続して支援に取り組んでいきます。



９月６日（日）「大空保育園」での炊き出し（焼きそば・唐揚げ）と配布会。（宇城市小川町）



９月８日（火）15m以上つながったまま倒れたブロック塀の解体・搬出を行い、依頼者から涙ながらにお礼のお言葉をいただきました。（八代市）

下郷農協からも支援に来られました。４人の方は２ｔトラックを持ち込み、大型家具の撤去や福祉施設での災害ごみの撤去などしていただきました。

令和８年熊本地震に伴う被災組合員への優遇措置について

◆対象…地震によって被災前の利用形態での利用ができなくなった組合員
◆月額個配手数料（税込660円）を免除します
①ペア班（２人）・班配（３人以上）の利用人数が１人となられた場合
②ペア班・班配の組合員が被災により他の地域へ転居し利用が１人となった場合
③個配利用者で自宅が被災された組合員（り災証明書確認などは不要）
◆班が２人に減少しても、３％の班値引きを継続
◆優遇申請の受付期間…2026年10月１日～2027年９月30日
※詳しくは該当の配送センターへお問い合わせください。

令和８年熊本地震に伴う特別利息貸付について

◆熊本地震で被災された方の状況をお聞きし、各種制度などの提供を含め、生活再生に必要な貸付のご相談ができます。
◆貸付利率…年２％（り災証明書が必要です）
◆ご予約により面談を予定いたします。

※お問い合わせは、生活再生 熊本相談室
☎096-243-2100
受付時間：月～金（祝日除く） ９時～17時

福祉活動組合員基金 前期助成団体が決定しました

グリーンコープが、参加型地域福祉をすすめていくために取り組んでいる、福祉活動組合員基金（100円基金）はグリーンコープの福祉事業をはじめ、地域の福祉活動に取り組む団体（100円基金を拠出している組合員個人、および組合員が所属する団体）に助成されるなど、地域福祉の財源として有効に活用されています。

2026年度の前期助成団体が決定しましたので、お知らせします。

基金運用委員会での検討の様子

申請団体		主な用途	助成金額
地域団体	一般社団法人 熊本市里親会	熊本市で社会的養護に取り組む団体の施設・設備利用料、講師代、託児代、交流時の飲食代、消耗品などに使用	100,000円
	合同会社100年ボンド	農福連携に取り組む中で、コミュニケーションをとる時間を確保することを目的に、農作業のミニ耕うん機を購入	300,000円
	一般社団法人 なんかん未来創造とっぱ隊	地域子ども食堂を開催している場所にあった椅子が、事情があって撤去されることになったため、椅子を補充する費用	49,600円
	あらいぐま人吉	被災した写真を洗浄し、お返しする活動を続けている。交通費、物品購入費、作業場維持管理費などに使用	300,000円
	さくらガーディアンズ	飼い主のいない猫と人が共生できる取り組みを続けていく中で必要な餌代、医療費、譲渡会参加費用など	300,000円
	木綿葉会（ゆうばかい）	高齢者には脳トレ、子どもたちには夢中になれる時間を作るために運営している団体の、大会遠征費、合宿費	82,552円
	みちくさ広場	子ども食堂を開催する中で、食育にも力を入れるためにオーブン、炊飯器、調理器具などを購入	200,000円
	上益城こども食堂ネットワーク	上益城、下益城内で活動しているこども食堂の拠点への、エアコン設置と備品、講演会開催費用など	300,000円
	一般社団法人 子育て応援 Labo ぱれっと	子育て応援の活動をしている中で、運営メンバーに支払うボランティア手当、連絡用の公式 LINE 費用など	200,000円
グリーンコープ生協くまもと理事会	ゆうあいショップ三里木店	くまもとのファイバーリサイクルの拠点である「ゆうあいショップ三里木店」の2026年度運営費	2,821,603円
	東地域本部 福祉講演会	2025年11月20日に開催した、メンタルヘルスについての学習会の講師交通費、会場費	63,360円
	グリーンコープ地域たすけあい・絆「とんぼ」	組合員による、地域たすけあいのための互助活動に伴う運営費	460,000円
	一般社団法人グリーンワークス ＦＰ円縁	金銭教育事業を担う、オールグリーンコープのワーカーズの運営費、交通費、研修費（くまもと負担分）	300,000円
	家計簿クラブ（らくらく・シニア）	19サークルの活動に於ける、ＦＰ円縁のワーカー講師による学習会の2025年度の運営費（講師料、会場費など）	382,630円
	子育てサークル（東地域本部・西地域本部）	グリーンコープの組合員が、子育てについて自主的に学ぶサークルの活動に係る2025年度の経費	197,878円
社会福祉法人グリーンコープ	労働協同組合たすけあいワーカーズ ひとつ	介護保険事業に必要な資格（介護福祉士、介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修など）の取得に係る研修費および受験料、それに係る交通費の一部	947,371円
	子育てサポートセンター	事業を行うために必要な資格取得のための受験費用	12,700円
総合計			7,017,694円

福祉委員会

7月23日（木）、「自然庵（じねんあん）」の視察を行いました

「自然庵」はグリーンコープとの協働事業として葬祭事業を行っています。熊本市に「つぼい自然庵」と「しらかわ自然庵」の2ヶ所あります。共に木々の緑とやわらかな光に溢れた斎場らしくない、まるで実家のような佇まいで、とても落ち着く所でした。

いつかは必ず訪れる「さようなら」を「いってらっしゃい」と見送るために、家族で静かに寄り添える素敵な斎場で、葬儀に関連するさまざまな悩み（お墓や仏壇など）にも対応されています。

「しらかわ自然庵」には、おしゃれなカフェもありますので、ランチもおすすめです。

まずは、「グリーンコープ協働事業（自然庵）」にお電話していただくことをおすすめします。

フリーダイヤル 0120-222-782

（下記「もしもし電話コーナー」に常時掲載）

わたしの推し商品

「極」鉄フライパン

手軽にプロの味に仕上げてくれる優れものです

羽根付き餃子がパリッと!!ハンバーグはふっくらジューシーに!!野菜はシャキッと瑞々しく!!手軽にプロの味に仕上げてくれる優れもの。

使う程に油が馴染み、育てるフライパン♪きっと皆、手放せなくなります。

ワーカーズ・コレクティブ「食育の会わくわく」
黒瀬 秀美

2027カーボンニュートラル大集会に参加しました

グリーンコープは、「2027カーボンニュートラル」実現を目指し、さまざまな取り組みをすすめています。これまでの取り組みを振り返り、現在の到達点と課題を確認しようと、8月29日(土)に福岡で開催された集会にオンラインで参加しました。中間総括・ロードマップでは、配送トラックのＥＶ化・ドライアイス削減・グリーンコープでんきのほか、CO_2排出ゼロへ向けて新たに８つのプロジェクトに取り組むことが共有されました。組合員活動報告では、くまもとから、まつりでの取り組みや、商品代金１％拠出の取り組みでの電話かけの様子などが報告されました。気候危機の現状は、生産者の皆さんからも度々聞かれます。組合員、ワーカーズ、職員が一丸となって１つの目標に向かって力強くすすめることで、「2027カーボンニュートラル」は必ず実現できると感じました。

ワーカーズ・コレクティブ 聞文（bunbun） 上部 洋子

グリーンコープ生協くまもとの状況（９月）
市民電力出資金　131,696,000円　　グリーンコープでんき申込数　846件

お気軽にお電話ください♥待ってまーす！

もしもし♪電話コーナー

お金の問題、相談できます。

生活再生相談室

月～金／８時30分～17時30分（上天草は17時15分）
第１・３土／９時～12時
熊本相談室
☎096-243-2100
八代相談室
☎0965-45-5133
上天草相談室（土曜日は休み）
☎0969-24-8330

生活まるごとなんでも相談できます。

ふくし情報でんわ

ごようは ふくし
フリーダイヤル 0120-540-294
携帯電話からは
☎096-337-7226
月～金／10時～16時
※祝日は休み

24時間受付・年中無休

つぼい自然庵（じねんあん）しらかわ自然庵

フリーダイヤル 0120-222-782
グリーンコープとの協働事業です。葬儀だけでなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

グリーンコープ生協くまもと カタログ回収率

8月分　61.0%

トイレットペーパーの利用まできがリサイクルです♪

発行　グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任／理事会
編　集／広報室
発行所／〒860-0056
熊本市西区新土河原２丁目1-1
☎ 096-324-8118㈹
FAX 096-324-8123
印刷所／ホープ印刷㈱

■東地域本部　25,349人
■西地域本部　25,089人
■南地域本部　11,756人
合　計　62,194人
（９月24日現在店舗組合員を含む）

@GREEN_COOP_KUMAMOTO

⇐公式インスタグラムはコチラからどうぞ♪

編集者だより

10月といえば衣替えの季節。昔、制服は冬服に、家ではセーターが当たり前だった。しかし近年は、12月にならないとセーターを着る時期ではなくなってきた。四季がなくなるだけでなく、水不足や集中豪雨のニュースばかりが目に付くようになった。お米の問題はまだ世間を騒がせているが、これ以上食料自給率が下がってしまうと、安心して食べられるものがなくなってしまいそうだ。食べて応援国産の食べもの。（伊藤）

グリーンコープ生協くまもとのホームページ（https://greencoop-kumamoto.jp/）の 二次元コードはコチラ➡